

町民と議員の意見交換会を実施

皆さんに聞いてもらいたい。皆さんから聞かせてほしい。



議員に言いたい。

議員から聞きたい。

4月21日（土）午後2時から生涯学習センター「わか」において、12名の町民の皆さんの参加を頂き、町民と議員の意見交換会を開催いたしました。

杉山議長の挨拶にはじまり、伊東副議長から3月定例議会の結果及び新年度予算の概要、前回の意見交換会で出された質問等の回答及びその後の処理状況についての報告、中村・山本（弘）両常任委員会委員長から委員会活動報告、佐々木議会運営委員会委員長からは、現在、議会で議員定数及び報酬を含む議会のあり方について議論をしていることから、議員定数と報酬について説明を行った後、意見交換を行いました。

4回目を数える意見交換会ですが、道の駅やナイタイ高原牧場レストハウス、DMOについての関心が高く多くの意見や質問が出されました。

そのほか、若い人の意見を聞けるようにする工夫についての要望や、ネット中継運用についての意見などありました。

意見交換会で出された意見等につきましては、今後の議会活動の参考にしたいと考えています。

一般質問

第1回定例会（平成30年3月）

▼1名の議員より一般質問がありました

今回の一般質問の様子は、上士幌町議会ホームページ第1回定例会3月16日（金）録画中継から視聴できます。

子ども達に「平和のメッセージ」を届ける教育の推進を

山本 和子 議員

子ども達の命が大切にされるために一番大事なことは、世の中が平和であることである。道徳の教科化など、戦前の教育に逆行りするのではな

いかと多くの方が心配している。命の大切さ、平和教育をどう推進するのか。

①具体的にどのような活動を進めているか。

②平成28年から実施している「かみしほろ学園構想」に「ユネスコスクール指定への取組」が載っているが、指定を受けたのか。ユネスコスクールとは、「平和や国際的な連携を実践する学校」であるが、町の構想には平和の記述がない。どのように取り組むのか。

③帯広市のように、核兵器廃絶・平和展や平和コンサートなど取り組めないか。また町民が行う企画の後援や支援をするべき。

④6年生の社会科でゲストティーチャーを招いて、戦争体験を聞く会や中学校の「ユニクロの服のカプロジェクト」、平和コンサート、平和図書展示等を実施している。

⑤まだ指定は受けていない。教育委員会の中で、「平和の視点」を活かしていく。

⑥図書館、「わかか」での展示

会や文化祭で何かをやるなど、関係者の方の声を拾い、少しでも前に進んでいくように検討する。町民の企画には、人的、物的支援など適切に対応していきたい。



大一世帯5%、67%の世帯が引下げになる。各種福祉施策は、生活保護を基準にして決めているので多くの方が影響を受ける。高齢者の多くはわずかな年金で節約しながら生活している。

町民の暮らしを守るために4点質問する。

①生活保護を受けている方への影響は。

②生活保護を受けていない方への影響は。個人住民税非課

税限度額、就学援助、医療費限度額の軽減、介護保険サービス等に影響が出て来ると思うが。

③影響を抑え、生活を守る施策を実施するべき。

④生活困窮者の把握は。各関係機関と連携をとり支援するべきである。

⑤情報がないため、明確となっていないが、税金や医療介護保険制度、福祉サービス、教育サービスなどの負担増が考えられる。

⑥厚生労働省は、「低所得者においてできる限り他に影響が及ばないように対応する」としている。本町として影響がないように対応を進める。

⑦三愛サービスや介護予防事業、移動支援、福祉除雪、福祉灯油など、総合的な支援でしっかりと対応していく。

⑧各関係機関や周囲からの情報により、支援に繋がっている。町内会の協力のもと、社会福祉協議会と一緒に実態調査を始めた。

町民の暮らしを守るために

山本 和子 議員

国は、昨年12月、生活保護基準の見直しを決めたが、最



第179号 平成30年5月

平成30年第1回上士幌町議会定例会 会議結果

【会期】平成30年3月6日～20日（15日間）



※主な結果を掲載しています。

議案番号	件名	議決年月日	表決	議決の結果
陳情第1号	核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書採択についての陳情	平成30年3月20日	賛成 3 反対 7	不採択
承認第1号	専決処分の承認について ⇒一般会計補正予算（第10号）	平成30年3月6日	賛成 10 反対 0	承認
議案第1号	平成29年度上士幌町一般会計補正予算（第11号）⇒3億6409万4千円を追加し89億202万7千円に補正。			
議案第2号	平成29年度上士幌町国民健康保険特別会計補正予算（第5号）⇒5893万円を減額し7億8666万5千円に補正。			
議案第3号	平成29年度上士幌町後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）⇒309万8千円を追加し9073万8千円に補正。			
議案第4号	平成29年度上士幌町介護保険特別会計補正予算（第4号）⇒4764万9千円を減額し5億3947万7千円に補正。			
議案第5号	平成29年度上士幌町水道事業特別会計補正予算（第6号）⇒507万1千円を減額し2億161万5千円に補正。			
議案第6号	平成29年度上士幌町公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）⇒1356万8千円を減額し2億1271万6千円に補正。			
議案第7号	上士幌町交通ターミナル条例の制定について			
議案第8号	上士幌町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定について			
議案第9号	上士幌町まちなか住宅管理条例の制定について			
議案第10号	上士幌町山村開発センター条例の一部を改正する条例の制定について	平成30年3月6日	賛成 10 反対 0	原案可決
議案第11号	上士幌町選挙ポスター掲示場設置条例の一部を改正する条例の制定について			
議案第12号	上士幌町健康増進センター条例の一部を改正する条例の制定について			
議案第13号	上士幌町農業環境管理施設条例の一部を改正する条例の制定について			
議案第14号	上士幌町水道設置条例の一部を改正する条例の制定について			
議案第15号	町立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について			
議案第16号	上士幌町認定こども園条例の一部を改正する条例の制定について			
議案第17号	上士幌町農業体験者宿泊施設条例を廃止する条例の制定について			
議案第18号	財産の減額貸付について			
議案第19号	平成30年度上士幌町一般会計予算	平成30年3月20日	賛成 9 反対 1	

平成30年第1回上士幌町議会定例会 会議結果

【会期】平成30年3月6日～20日（15日間）



※主な結果を掲載しています。

議案番号	件名	議決年月日	表決	議決の結果	
議案第20号	平成30年度上士幌町国民健康保険特別会計予算	平成30年 3月20日	賛成 10 反対 0	原案可決	
議案第21号	平成30年度上士幌町後期高齢者医療特別会計予算				
議案第22号	平成30年度上士幌町介護保険特別会計予算				
議案第23号	平成30年度上士幌町水道事業特別会計予算				
議案第24号	平成30年度上士幌町公共下水道事業特別会計予算				
意見書案第17号	地方公務員法及び地方自治法の一部改正における新たな一般職非常勤職員の処遇改善と雇用安定に関する意見書の提出について				
報告第1号	専決処分の報告について ⇒ 車両事故に係る損害賠償の額の決定及び和解。		—	報告済	
議案第25号	上士幌町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について		賛成 10 反対 0	原案可決	
議案第26号	上士幌町国民健康保険事業基金条例の一部を改正する条例の制定について				
議案第27号	上士幌町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について				
議案第28号	上士幌町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について		賛成 9 反対 1	原案可決	
議案第29号	上士幌町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について				
議案第30号	上士幌町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について				
議案第31号	上士幌町三愛介護サービス事業給付条例の一部を改正する条例の制定について				
議案第32号	工事請負契約の変更について ⇒ 奥地林道オソウシナイ線災害復旧事業改良工事。				
議案第33号～第38号	財産の無償譲渡について ⇒ 堆肥舎		賛成 10 反対 0	原案可決	
議案第39号	平成29年度上士幌町一般会計補正予算（第12号） ⇒ 443万円を追加し89億645万7千円に補正。				
議案第40号	平成29年度上士幌町国民健康保険特別会計補正予算（第6号）				
監報告第1号	例月出納検査報告について		—	報告済	
監報告第2号	定期監査報告について		—	報告済	

平成30年第2回上士幌町議会臨時会 会議結果

【会期】平成30年4月17日（1日間）



※主な結果を掲載しています。

議案番号	件名	議決年月日	表決	議決の結果
議案第41号	工事請負契約の締結について ⇒ ナイタイ高原牧場レストハウス建設工事	平成30年 4月17日	賛成10 反対0	原案可決
議案第42号	財産の取得について ⇒ ダンプトラック1台			
議案第43号	平成30年度上士幌町一般会計補正予算（第1号） ⇒ 123万1千円を追加し79億2541万4千円に補正。			

陳情審議結果

- 1 件名 陳情第1号
核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書採択についての陳情
- 2 提出者 安藤御史氏、大塚正義氏、山本政俊氏
- 3 要旨

人類史上初めて広島・長崎に原子爆弾が投下され、爆発による強烈な熱線、爆風、人体を貫く放射線は一瞬でまちを破壊させ、多くの人々の命を奪いました。あれから72年を経た昨年7月7日、核兵器を初めて違法とする「核兵器禁止条約」が国連会議において国連加盟国の約3分の2に相当する122カ国の賛成で採択されました。条約は、核兵器について破滅的な結末をもたらす非人道的な兵器であり、国連憲章、国際法、国際人道法、国際人権法に反するものであると断罪するとともに、開発、生産、実験、製造、取得、保有、貯蔵、使用とその威嚇に至るまで、核兵器にかかわるあらゆる活動を禁止し、同時に、被爆者や核実験被害者への援助を行う責任も明記され、被爆国、被害国の国民の切望にも応えるものとなっています。9月20日にはニューヨークの国連本部で署名式典が開かれ、賛同する国々による署名と批准の手続きが始まりました。

この歴史的な核兵器禁止条約採択への貢献が評価され、ノーベル平和賞が国際NGO「核兵器廃絶国際キャンペーン」（ICAN）に授与されました。

平和首長会議は2017年8月の第9回総会で「人類の悲願である核兵器廃絶への大きな一歩となる核兵器禁止条約の採択を心から歓迎する」、「核兵器保有国を含む全ての国に対し、条約への加盟を要請し、条約の1日も早き発効を求める」とする「核兵器禁止条約の早期発効を求める特別決議」を可決しました。

日本政府がすみやかに核兵器禁止条約に署名と批准することを求める意見書を提出されるよう陳情いたします。

- 4 議会付託 平成30年 第1回上士幌町議会定例会（平成30年3月6日開催）
- 5 付託委員会 総務文教厚生常任委員会（平成30年3月13日審議）
- 6 議決年月日 平成30年3月20日
- 7 議決結果 不採択（賛成3、反対7）

ぎが、日誌

平成30年3月～5月

【3月】

- 6日◆第1回定例会（1日目）
◆議会運営委員会
- 8日◆予算審査特別委員会
- 12日◆予算審査特別委員会
- 13日◆総務文教厚生常任委員会
- 14日◆産業経済建設常任委員会
- 16日◆第1回定例会（2日目）
◆議会運営委員会

- 20日◆第1回定例会（最終日）
◆議会だより編集特別委員会

【4月】

- 12日◆議会運営委員会
- 17日◆第2回臨時会
◆議会運営委員会（議員公開）
- 21日◆町民と議員の意見交換会

【5月】

- 16日◆議会運営委員会（議員公開）
- 23日◆総務文教厚生常任委員会
- 24日◆産業経済建設常任委員会
- 28日◆総務文教厚生常任委員会
- 29日◆議会全員協議会
◆議会運営委員会
- 31日◆議会運営委員会

まちづくり
この目で
見よう
ネットでも
議場でも

6月

定例会 (予定)

5日
火

7日
木

22日
金

<http://www.kamishihoro.jp/gikai/>

議員さんの
ひと言



杉山 幸昭 議員

◆光陰矢のごとし、私ども議員の任期も残りあと1年となりました。

会議の終わるたび、公平な議会運営が出来たか、審議された内容を自らが正確に説明していたか、町民の声をしっかりと受け止めたのかと自問自答しています。

何はともあれ、残された任期中町民の付託にしっかりと答えるよう頑張る覚悟です。



伊東 久子 議員

◆町民の皆様のご支援により5期目の残任期間が1年となりました。振り返りますと町議会議員として19年間のことが走馬灯のように思い出されます。私は信念として政党や支持母体に流されず、町民の皆様のご意見を聞き、賛否両論ある中で最終的には私自身の判断で議員活動してきました。時には批判を受け心が痛むことも度々あります。行政の政策について、町民の福祉向上につながることは賛成してきました。これからも町民の皆様の声に議会に届けたいと思います。まちの中を歩いていますので、いつでも声を掛けて頂ければ嬉しいです。

議会だより
編集特別委員会

委員	委員	副委員長	委員長	議長
佐藤	中村	野村	山本	杉山
昇	保嗣	恵子	和子	幸昭



▲写真 5月8日、こども国すみれ組(3歳児)議場見学の様子